

◆-----◇
英単語・熟語の正しい使い方/似た表現の使い分け講座
サンプル
発行者：鈴木 拓 <http://www.thebelltree.com/>
◇-----◆

こんにちは。鈴木 拓です。

こちらは、「英単語・熟語の正しい使い方/似た表現の使い分け講座」のサンプルになります。

~~~~~

### ■項目 1 : diet

dietは、「ダイエット」として、日本語になっていますね。

日本語のダイエットは、

「減量」

と同義です。

減量、体重を減らすことですね。

そして、一般的に体重を減らす方法は2つあります。

#### 1 : 食生活の改善

(一般的には、食べる量を減らしたり、ヘルシーなものに切り替えて、摂取カロリー量を減らすこと)

#### 2 : 運動

(運動量を増やして、消費カロリーを増やすこと)

そして、ダイエット法としては、

A : 1と2の両方をやる

B : 1だけをやる

C : 2だけをやる

の3つの方法があります。

「英語のdietもこれと同じでしょ。

自分は2の方法を取っている。

特に食生活は変えていないが、運動をしているよ」

と思い込んで、

I am on a diet.

と言う人が多いのですが、実はこれは間違い。

日本語のダイエットは減量と同義ですが、

英語のdietは「食生活改善」、一般的にはカロリー制限と同義なのです。

つまり、

「食生活はそのまま、運動量を増やすことで減量」

は、ダイエットではあっても、dietではないのです。

運動はどうかは別にして、食生活の改善がなければ、dietとは呼びません。

「減量している」という場合は、

I'm trying to lose weight.

というように言います。

そして、成功した場合は、

I lost weight.

と言います。

なぜdietは、食生活改善を伴わう減量にしか使えないのかと言うと、  
dietというのが、もともとは、

「食事（食べるもの）」

という意味だからです。

例えば、健康な食事は、a healthy dietと言います。

例えば、「日本人は健康な食事をとる」は、

Japanese people have a healthy diet.

と言います。

また、これは上記の事項と違って、ご存知の方が多いですが、  
日本語では「ダイエットする」とダイエットは動詞としても使いますが、  
英語のdietは動詞としては使いません。

「ダイエットする」は、be on a dietと言います。

✗ I'm dieting.

○ I'm on a diet.

「私はダイエット中です」

~~~~~

■項目3：サイン

日本語でも「サイン」と使われる、sign。

しかし、日本語の「サイン」とsignはちょっと違います。
signで良い場合もありますが、別の単語を使うべき場面もあるんです。

基本的には、「サイン」は4つの単語に分かれます。

autograph
signature
petition
sign

です。

まずは1つ目のautographから。

これが一番単純でわかりやすいです。
簡単な話、「有名人のサイン」です。

野球選手に「サインください」という場合には、

Can I get your autograph?

と言えます。

2つ目の、signature。

これは、クレジットカードでの「サイン」などで、
「署名」と言う言葉がピタリ。

あるいは、重要な書類に「確かに私が書きました」ということを示すため書く
署名になります。

The paper with his signature was the key evidence in this trial.
「署名つきの書類がこの裁判のカギとなる証拠だった」

3つ目の、petition。

「こんなに多くの人が賛成/反対していますよ」という陳情書の
ようなもので、「○○万人が署名」などの、「署名」は、

petition

と言えます。

More than 200 thousand people signed a petition against the construction
of this new factory.

「20万人以上の人々がこの新しい工場の建設に反対する署名をした」

そして、最後のsign。

これは実に様々な意味があります。

「一方通行」とか道路標識のような「標識」にも使います。

The sign says it's a one-way street.
「標識には一方通行と書いてある」

また、数学の「=（イコール）」のような「記号」にも使います。

Write your answer after the equals sign.
「イコールの後に答えを書きなさい」

状況が変わる「兆候」のようなものにも使います。

After hours of work, she started to show signs of fatigue.
「何時間もの仕事の後、彼女は疲労の兆候を見せ始めた」

そして、
うなづくとか、首を振るとか、野球の作戦サインのような「合図」にも使います。

After I explained the whole situation, my son gave the sign that he understood.

「私が全体の状況を説明したら、息子は理解したと言う合図をした」

■項目4：指

英語で指はfingerと言うことはほとんどの人が知っていますが、
実は、必ずしも、

「指=finger」

ではないんです。

日本語で言う「指」は、1人あたり、20本あるものです。

右手に5本。左手に5本、右足に5本、左足に5本。合計20本ですね。

しかし、fingerは実は、8本しかないんです。

右手に4本。左手に4本。これだけなんです。

なぜこうなってしまうのかと言うと、英語では、「親指」と「足の指」は、
fingerとは呼ばないからなんです。

つまり、fingerは「手の指の親指以外の4本」だけを指すのです。

人差し指	first finger/forefinger/index finger/pointer finger
中指	second finger/middle finger
薬指	third finger/ring finger
小指	fourth finger/pinkie/pinkie finger/little finger (pinkieはpinkyと書くことも)

この4本だけ。これが右手に4本、左手に4本で、合計8本なのです。

では、親指や足の指は何と呼ぶかと言うと、

親指はthumb。
足の指はtoeと呼ばれます。

そして、さらに細かく言うと、 toeは、それぞれ、

親指	first toe/big toe
人差し指	second toe/long toe
中指	third toe/middle toe
薬指	fourth toe/ring toe
小指	fifth toe/little toe/pinkie toe/baby toe (pinkieはpinkyも可)

と呼びます。

ちなみに、つま先はtiptoeで、つま先立ちは「on tiptoe(s)」と言います。

I had to stand on tiptoe to see what was going on.
「何が起きているのか見るために、つま先立ちしなければならなかった」

【確認問題】

~~~~~

空所に当てはまるものとして、最も適切なものを選びなさい。

3. I injured my ----- when I dropped a huge dictionary on my foot.

- (A) ten fingers
- (B) thumbs
- (C) foot fingers
- (D) toes

~~~~~

日本語を英文にしてください。

- ↓は入っていないので、補ってください。
- ・代名詞や代名詞から派生した語（所有格など）
 - ・接続詞
 - ・関係詞
 - ・疑問詞
 - ・助動詞
 - ・否定文にする語句
 - ・受動態にするために必要なgetやbe動詞
 - ・不定詞にするために必要な語（toなど）
 - ・so that構文、there be S構文など、構文を作るために必要な語

また、比較にすべき語、時制を変えるべき語も原形で表記します。

8. 私は3ヶ月間低炭水化物ダイエット中です。
(3語不足/three/month/be/low-carb/for)

~~~~~

ここから、解答と解説です。

■ 3. I injured my ----- when I dropped a huge dictionary on my foot.

- (A) ten fingers
- (B) thumbs
- (C) foot fingers
- (D) toes

答え D

「足に巨大な辞書を落とした」と言っているので、  
足のどこかをケガしたと考えられます。

足のパーツを表すのは、Dのtoes。

Aのten fingersは間違い。

fingerは手の指だけを指し、足の指は指しませんし、  
そもそも、親指はfingerと呼ばないので、1人あたり、fingerは8本しかありません。

ten fingersと言う時点でおかしい。

Bのthumbsは可能性がないとは言いませんが、  
足の上に落としたのですから、手の親指より、足の指をケガしたと考える方が  
自然です。

Cのfoot fingersは、toesという言葉が出てこないのなら、  
とりあえずこういう言い方をするのは仕方ありませんが、  
toesの方が正しい言い方です。

日本語の違和感度で言えば、「ヒザ」と言えないから「脚のヒジ」と言っている  
ぐらいの違和感です。

I injured my toes when I dropped a huge dictionary on my foot.  
「巨大な辞書を足の上に落とした時、足の指をケガした」

~~~~~

■ 8. 私は3ヶ月間低炭水化物ダイエット中です。
(3語不足/three/month/be/low-carb/for)

S: 私
V: です

3ヶ月間。過去から今までの継続なので、現在完了進行形。
しかし、be動詞は進行形にできないので、現在完了形で代用します。

S		V
I	have been	
SP?		

第2文型

C：低炭水化物ダイエット中

ダイエット=dietとは限らないですが、
今回は、低炭水化物と言っており、食事制限が伴っているので、
英語のdiet。

ダイエット中はon a diet。不足している3語はこの3語です。
そして、このdietに「低炭水化物」low-carbという形容詞をつけて、
「低炭水化物ダイエット」を表現します。

S	V	C
I	have been	on a low-carb diet
SP2		

carbは、carbohydrate「炭水化物」の略で、よく使われます。

最後に「3ヶ月間」を入れて完成です。

S	V	C
I	have been	on a low-carb diet (for three months)
SP2		

【答え】I have been on a low-carb diet for three months.

サンプルをご覧いただきありがとうございます。

今後も英語学習のお役に立てればと思っておりますので、
何卒よろしくお願ひいたします。